

大阪大学工学部応用物理学教室

グラム開発を行なうことにより、テストデータの選定にテスト対象を局所化する ADT を利用することを提案し、これらの開発環境のもとで、テストを支援のためのツールとして試作したテストシステムの実験結果について考察する。

ただし、現システムでは、リカーシブやループのないアセンブラプログラムを対象に限定している。

21. 局部発振光源に関する基礎研究

油 治 誠

コヒーレント光通信のための局部発振光源に関する基礎研究を行った。回折格子を用いた外部共振器型半導体レーザを改良し、その発振特性を調べた。また、この外部共振器型半導体レーザに基準周波数を与える為に、ゼーマン型安定化 He-Ne レーザの改良を行った。He-Ne レーザを使った外部共振器型半導体レーザ安定化の構想についても述べる。

22. 統語解析と意味解析を融合した中国語文の解析

陳 江 宏

本論文は計算機による中国語文の意味解析における問題点を論じ、試作した中国語文のパーザ CP の処理方式について述べる。統語解析と意味解析を融合するためには、語彙の統語的制限と意味情報を表現する接続パターンを用いてローカルな意味処理を行い、文節を認定する。その後、文節解析の結果をベースに、フレームで表現された一般的な事象を適用して文の意味を抽出し、統語構造（文節間の係り受け関係など）を決定する。